

新たな担い手の育成支援

活動対象：知内町

知内町における新規就農者および予定者を対象に、カリキュラム策定支援と座学の研修を行った。その結果、対象者の農業基礎知識習得と関係機関とのつながりを構築することができた。

1 課題の背景

- 知内町で施設園芸での新規就農が進められ、農業者および関係機関で支援を行っている。
- 令和4年より地域おこし協力隊からの新規就農体制がスタート、体制整備が求められている。
- 円滑な就農のためには農業および関係機関に関する基礎知識の習得と関係構築が必要。

2 活動の経過

知内町と連携し、関係機関と共に次の活動を行った。

○対象者に必要なカリキュラムの策定を支援した

| 講師 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 |
|--------|----------|-------|-------|-------|------|---------|-------|----|----------|-------|-------|----------|
| 町 | | | | | | | 農地制度 | | | | | 経営所得安定対策 |
| 普及センター | 園芸初級講座基礎 | ニラ基礎Ⅰ | ニラ基礎Ⅱ | トマト基礎 | | 病害虫防除基礎 | | | | 土壌肥料Ⅰ | 土壌肥料Ⅱ | 土壌肥料Ⅲ |
| 農協 | | | | | 組助制度 | | 農業者年金 | | | | | |
| 改良区 | | | | | | | | | 土地改良区賦課金 | | | |
| 共済 | | | | | | | 共済制度 | | | | | |

図1 担い手育成講座のカリキュラム

○農業基礎知識を習得する座学を実施した



写真1 講座開催の様子(安藤普及指導員)

3 活動の成果

農業および関係機関に関する基礎知識を習得し、地元とのネットワークが構築できた。

講座の評価は高く、基礎知識を習得することができた。

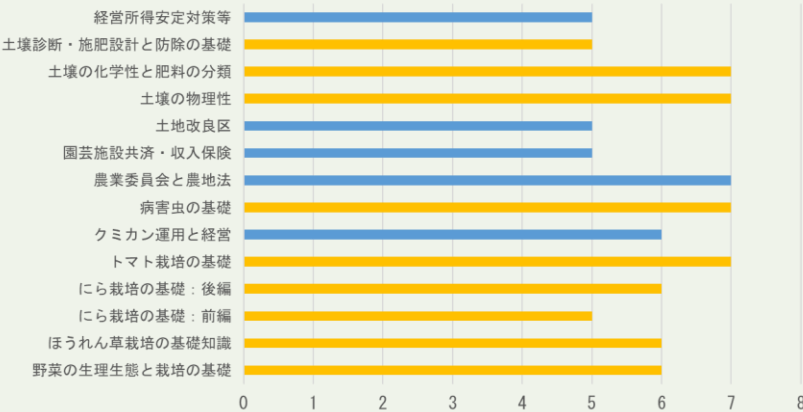


図2 各講座の満足度 アンケート結果
(回答者8名:講座に満足であった人数をカウント)
※黄色棒グラフは普及センター担当講座

対象者と渡島西部地区指導農業士農業士会との交流が図られた。



写真2 指導農業士・農業士との交流

4 今後の活動

今回出された意見・要望を踏まえ、引き続き担い手の育成を支援する。